

「シャント化静脈における静脈弁の記述的分類（A-P-L-S-N-T 分類）の提案 に関する研究」について

洛和会音羽病院 腎臓内科では、当院で血液透析用バスキュラーアクセス（シャント）の超音波検査を受けられた患者さんを対象に以下の研究を行っております。本研究についてご質問などがございましたら、最後に記載しております「問い合わせ窓口」までご連絡ください。

【研究概要と利用目的】

バスキュラーアクセス（シャント）の静脈にできる「静脈弁」の変化を、診察所見と超音波（エコー）画像から記述・分類する新しい方法（A-P-L-S-N-T 分類）を提案・検討する研究です。本研究では、日常診療の中ですでに記録された超音波画像や診療情報を、個人が特定できないように匿名化したうえで後ろ向きに解析します。患者さんに新たな検査・採血・処置などのご負担をおかけすることは一切ありません。

本研究の目的は、シャントの静脈弁を評価するための共通の記述方法を確立し、シャント管理や治療判断に役立てることで、診療の質の向上に貢献することです。

【研究期間】

洛和会研究倫理審査委員会の承認後 ～ 西暦 2027 年 3 月 31 日（予定）

【個人情報保護の方法】

取得した情報は、氏名・生年月日など個人を特定できる情報を削除し、特定の個人を識別できないよう匿名化（連結不能匿名化）したうえで解析します。データは、パスワードを設定したパソコンおよび USB、または施錠した保管庫で厳重に管理し、外部に持ち出すことはありません。

【研究への試料・データ提供による利益と不利益】

- ・利益：患者さん自身には特別な利益はありませんが、この研究結果がシャント診療の質の向上に役立つ可能性があります。
- ・不利益：本研究では、患者さんに対する不利益はありません。

【研究終了後のデータの取り扱いについて】

本研究に関する資料・情報は、パスワード設定されたパソコンと USB、または鍵のついた保管庫で保管します。保管する期間は、研究終了日から 5 年間または研究結果の報告日から 3 年間のいずれか遅い方とします。

【研究成果の発表について】

本研究の成果が論文や学会で公表されることがありますが、その場合も第三者に患者さんに個人情報 が明らかにならないように厳重に守られます。

【研究への試料・データ使用の拒否と中止について】

本研究への試料やデータの提供を拒否・中止したい場合には下記の「問い合わせ窓口」にご連絡ください。拒否や中止のご希望があった場合、患者さんの試料・データを本研究に使用することはありません。しかし、すでに研究成果を論文などで発表していた場合には、結果を破棄できない場合もあります。また、拒否や中止を希望されても何ら不利益を受けることはありません。

【問い合わせ窓口】

本研究に関するご質問などがある場合には、遠慮なく下記の連絡先にお問合わせください。

住所：〒607-8062 京都市山科区音羽珍事町2

病院名・部署：洛和会音羽病院 腎臓内科

研究責任者（担当者）：覚知 泰志

電話番号：075-593-4111

e-mail：kakuchi-yasushi@rakuwa.or.jp